

第44回 道彩展

後援／北海道 札幌市 札幌市教育委員会 北海道新聞社

2025年9月17日(水)～9月21日(日)

10:00～18:00 (入場17:30まで)

最終日16:30まで (入場16:00まで)

札幌市民ギャラリー

札幌市中央区南2条東6丁目 TEL 011-271-5471

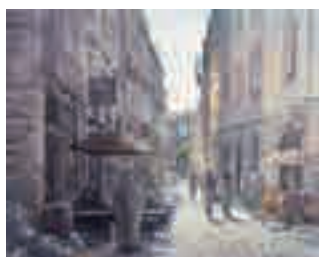
入場料／一般500円、大学生以下無料※

※学生証をご提示ください。障がい者手帳提示の方、付き添いの方1名まで無料

2024年度 第43回道彩展 受賞作品



阿原英実「帰路」
道彩展賞



竹本修「木組みの家」
北海道知事賞



田中孝昌「たいせつなもの sophia」
札幌市長賞・会友推挙



三尾画子「春を待つ」
札幌市教育長賞



井上啓一「トッカリの海」
北海道新聞社賞



若杉博文「秋水の流れ」
八木賞・会員推挙



浅野俊紀「触わると爆発ガマの穂」
伸子賞



金澤逸子「ミャンマーの白い朝」
奨励賞



斉藤利朗「厳冬の頃」
奨励賞



澤田和子「旅の途中で」
奨励賞



藤枝和政「橋下より」
奨励賞



吉川まさ「夏の楽しい思い出」
奨励賞

作品募集

★搬入日9月13日(土)※詳しくは裏面をご覧ください



北海道水彩画会



ホームページ

<http://www.ne.jp/asahi/so-bi/net/dousai>

入場割引券
本チラシをご提示により入場料
を100円割引いたします。
※1枚につき1名限り

道彩展とは

道彩展は1982年（昭和57年）2月、現代水彩画の多様な表現と創造的な作品を追求すると共に道内における水彩画の普及に寄与することを目的とし、同人展としてスタートしました。同人展にはその趣旨に賛同された国松登、八木保次（全道展会員）、納直次、今野ミサ（道展会員）、沖本友吉（新道展会員）、川村正男（白日会会員）先生らに賛助出品して頂きました。

第2回展から公募展として改組し、これまで自由な表現を大切に親しまれる水彩画公募展として取り組み、本年度で44回展を迎えます。

昨年は130点の作品が搬入され、会員・会友60点、一般入選41点、計102点の作品が展示され、約1,000人を超える入場者があり賑わいました。

具象・非具象を問わず、現代水彩画の多様な表現を目指し、絵を描く仲間の自由を尊重し本展を通して刺激し合い、創造的な発見を大切にしております。奮って、出品されることを期待しております。



第43回道彩展会場

作品公募

●搬入日時／2025年 9月13日(土) 10:00～18:00

●搬入場所／札幌市民ギャラリー 札幌市中央区南2条東6丁目 西向き入口

●搬出日時／2025年 9月21日(日) 16:30～17:30 （梱包資材等は必ず持ち帰ること）

●出品規定

- ①作品は水溶性による絵具、アクリル、鉛筆、パステル、混合技法作品とし審査の上、陳列展示します。
※出品作品は道内の公募展未発表の作品に限ります。
- ②出品作品は10号以上を3点までとし、すべて適当な額装をし、裏面には必ず氏名・題名・号数を記入し右上に貼付してください。
- ③出品者の年齢は16歳以上とします。
- ④出品料は出品点数にかかわらず5,000円とします。搬入時に作品と出品票を一緒に提出してください。
※但し、30歳以下の一般出品者は出品料を無料といたします。
- ⑤出品作品のすぐれたものに道彩展賞及び各種の賞を与えます。また、本会会友及び会員への推挙も行います。

●作品講評／ 9月20日(土) 13:00～15:30

本会場にて、会員による出品者の作品講評会を行います。

その他規定・詳しい公募要項は、道彩展ホームページでご確認、道内各ギャラリーで入手可能です。

※入手が困難な場合は、事務所に連絡していただければ送付いたします。

事務所：糸塚章子 〒065-0041 札幌市東区本町1条6丁目7-11 TEL・FAX 011-782-5781

道彩展ホームページ <http://www.ne.jp/asahi/so-bi/net/dousai>



札幌市民ギャラリー

札幌市中央区南2条東6丁目 TEL 011-271-5471

【地下鉄東西線】

「バスセンター前」駅10番出口から南(右手)へ徒歩約2分

【徒歩】

地下鉄「大通」駅から南1条通りまたは地下道を通って東へ約15分

